



SHIWA

—しわを刻む学びの空間の提案—

学校建築に対してある種の違和感を覚えていた。グリッド状に並ぶ牢獄の様な教室。

それを打破すべく新たな学校のデザイン過程でスケッチを重ね、ふと没案のクシャクシャの紙の山が目にとまった。その「しわ」が空間や脳の「しわ」に見えてきた。そうだ、クシャクシャにした様な建築をつくれれば、「しわ」には多様な空間の窪みができる。「しわ」が自然と子供達のディスタンスも保ち、各々の心の居場所もできるのではないかと。

